



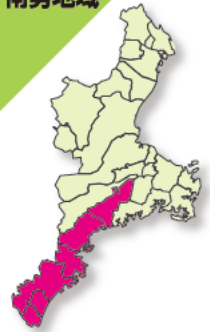
熊野の古道  
くまのこどう

ま

石畳  
いしだたみ

馬越峠の  
まごせとうげの

紀州～  
南勢地域



熊野古道  
くまのこどう

「熊野古道」は、2004（平成16）年「紀伊山地の霊場と参詣道」のひとつとして、世界遺産に登録されました。三重県の伊勢神宮から和歌山県南部の熊野三山（本宮大社・那智大社・速玉大社）へと通じる参詣道は伊勢路と呼ばれ、古代から日本の宗教・文化の発展と交流に大きな役割を果たしてきました。

【教材「三重の文化」熊野古道編P15】